

O60099

動作確認チェックシート

検査日	2025年 10月 7日	(機械の仕様・規格を記入する。)			
商品名	X線CT装置	電源電圧	単相100V,15A×2	X線検出器解像度	1×1ピクセル:127μm
型式	ScanXmate-D100SS130W	周波数	50/60Hz	有効撮影エリア	146×146mm
メーカー名	コムスキャンテクノ(株)	本体(W×D×H)	1610×1370×1790mm	透視撮影時倍率	60倍
機械Ser.No	1920012	X線管 V/A	20~100kV 10~200μA(20WMax)	CT撮影時倍率	37倍(φ10mm試料)
製造年月	2019年10月	X線管 焦点径	4W未満:5μm 4~20W:5~30μm	搭載可能試料	φ450×H300mm, 10kg

チェック項目	主な確認内容	チェック(○×)
1 外観	筐体・キャスター・継手・スイッチ等に著しいキズ・破損・動作不良はないか。	○
2 起動動作	POWER ON時に異常(異音・異臭・漏電・暴走・アラーム表示等)はないか。	○
3 SW設定	SWの機能は正常か。	○
4 保管・出荷準備	水抜き・ビス締め・清掃・入庫元に関するシール等を取り除く。	○
5 確認シール	動作確認済シールを貼る	○
6 データバックアップ	PLC(未対象) TP(未対象) BT交換(未対象)	

備考(動作確認内容・不具合内容等) 機器の仕様・規格を満たす事を確認する。

- 装置立上げ、イニシャライ、X線管ONとウォームアップ(2h)問題なし。
- ICをサンプル治具にセットして観察した。X,Y,Z位置、倍率調整等問題なし。
フルスキャン(360°回転)によるXY, YZ, ZX方向からの透視撮影、画像保存問題なし。



取扱説明書(有 但し簡易取説のみでわかりづらい)

修理・改造履歴

年月日	修理・改造記録	作業者
2025年10月6日	LCD表示しない。ディスプレイポートケーブルがコネクタ部で断線。ケーブル交換。	野沢

SHIRASAGI入力

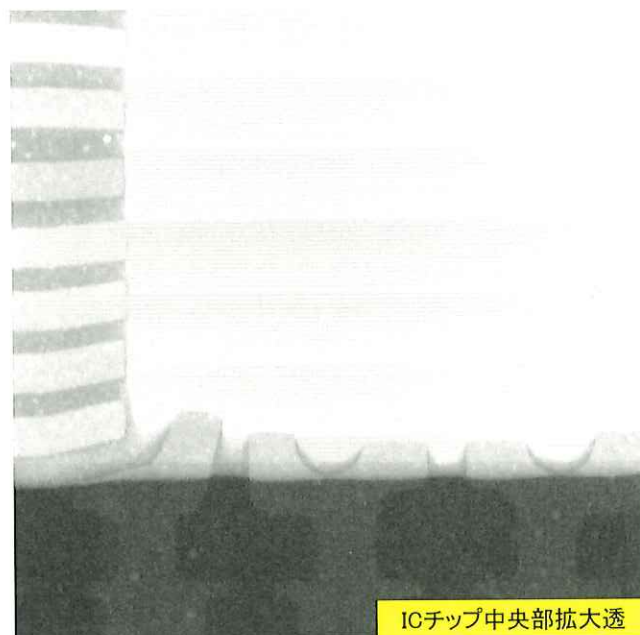
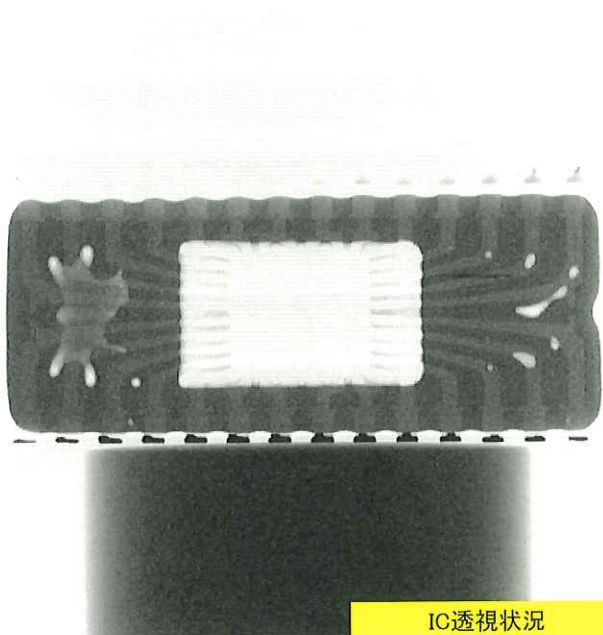
(備考欄コメント)

[責任者]

動作(OK) 作業工数[9H]

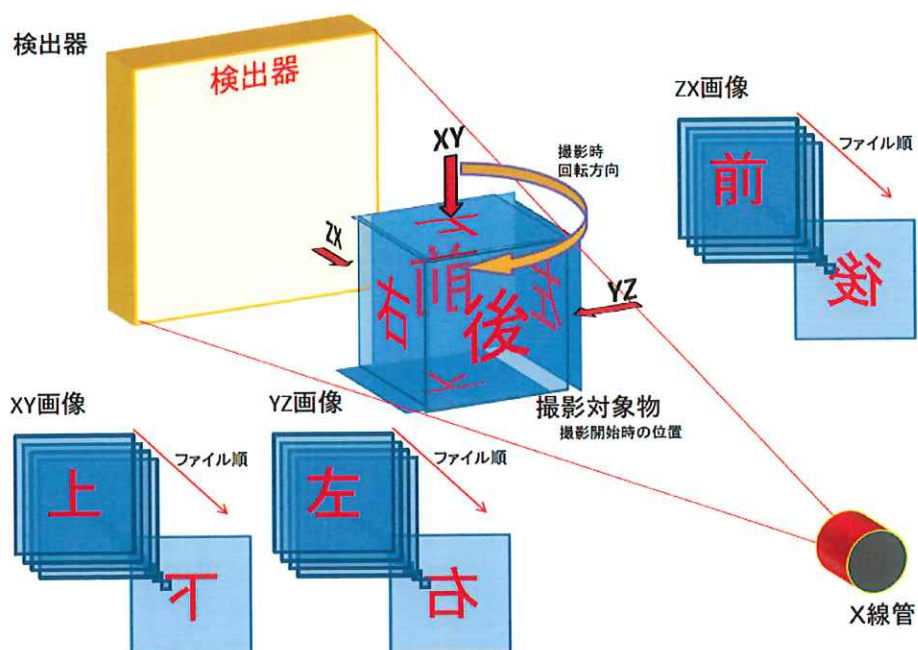
検査担当者[野沢]



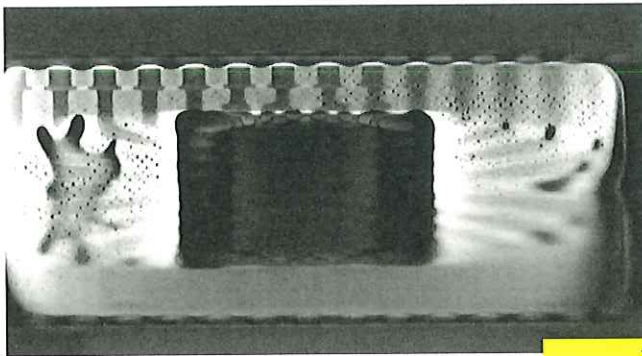
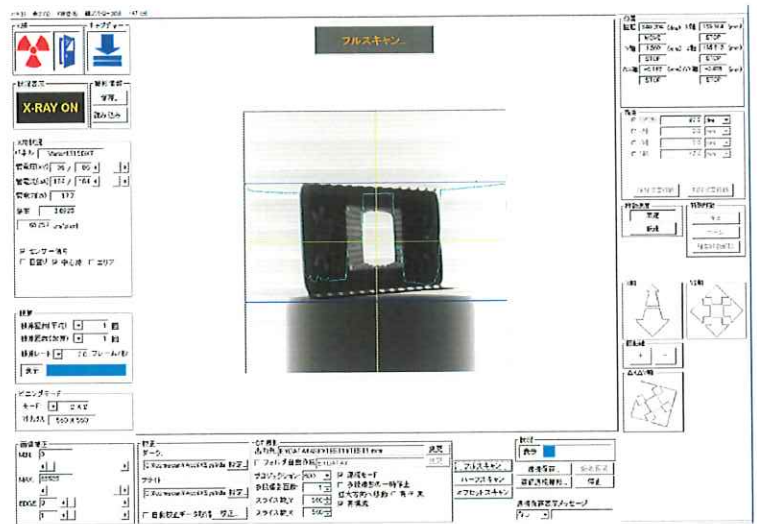


サンプル位置と出力画像の視野方向

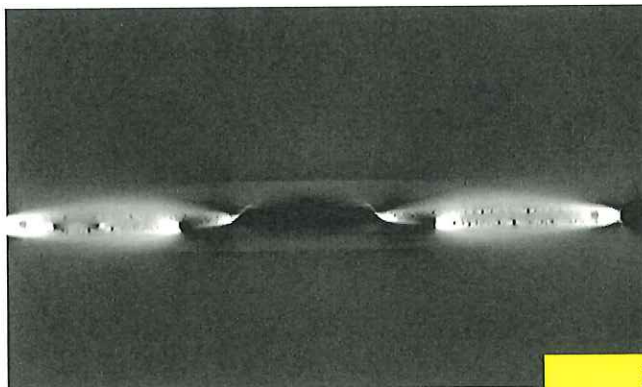
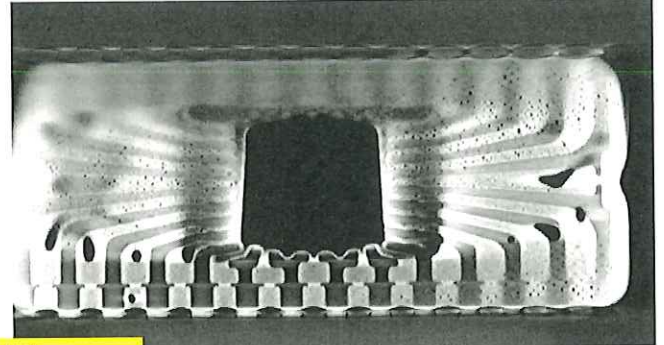
透視視野方向 : 検出器側から



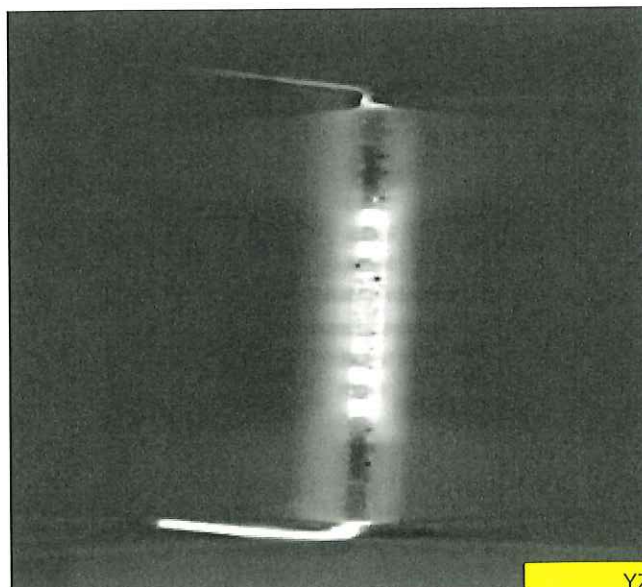
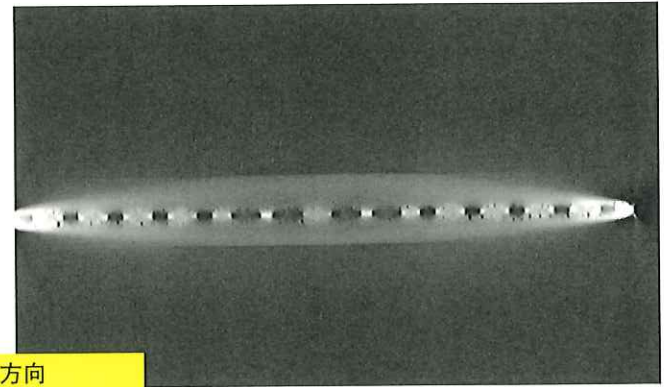
フルスキャン(360°回転)時の撮影画像
 今回実施時は連続撮影で各方向300~560枚の
 撮影データ取得
 (『coneCTexpress222』のソフトで画像
 再構成実施後のデータ)



ZX方向



XY方向



YZ方向

